

chapter 3

第 3 章

消防団の組織と活動

- 第 1 節 組織 ～地域を守る消防団～
- 第 2 節 活動 ～地域防災力の要～

第3章 ダイジェスト

消防団の組織と活動

消防団は、地域に密着した消防機関であり、災害活動だけではなく、地域の防火防災指導や応急救護指導、祭礼や催物の警戒など地域防災力の要として重要な役割を果たしています。

第3章では、特別区消防団の組織、活動内容及び多摩・島しょ地区の消防団の体制について説明をしています。

第1節

組織



249 ページ

～地域を守る消防団～

第1節では、特別区(23区)、多摩・島しょ地区の消防団の体制や特別区消防団の活動内容、主な行事及び特別区学生消防団活動認証制度などの消防団の充実強化を図る制度について説明しています。



第2節

活動



258 ページ

～地域防災力の要～

第2節では、特別区消防団の災害出場件数や警戒活動の件数、実際の火災の活動事例や警戒活動の状況について説明しています。

第1節 組織

～地域を守る消防団～

○消防団は、消防組織法に基づき設置された消防機関で、各市町村に設置されています。

○消防団員は地域住民等により構成され、地域に密着した活動を行っています。

1 消防団の概要

トピックス 36～39ページ



消防団に入ろう!!

消防団は消防署と連携し、消火活動や人命救助活動などのほか、地域防災力の要として地域住民に対し、防火防災指導や応急救護指導を行っています。

消防団員はそれぞれの職業に就きながら、必要の都度招集される特別職の非常勤公務員で、自営業や会社員、さらには学生や主婦など、男性に限らず女性も多く活躍しています。

東京の消防団は都知事が管理する特別区と各市町村長が管理する多摩・島しょ地区にそれぞれ設置されています。(図表3-1-1)

装備や服装・処遇など特別区と各市町村で異なるものもありますが、災害活動や防火防災指導など基本的な活動は変わりません。

■ 図表3-1-1 消防団の現況

	消防団	団員(定員)
特別区	58団	16,000人
多摩地域	30団	9,044人
島しょ地域	10団	1,587人
合計	98団	26,631人

